

泉南市教育委員会令和元年第 11 回定例会会議録

(1) 日時・場所

令和元年 11 月 18 日 (月)

午後 1 時 00 分 開会 午後 2 時 15 分 閉会

泉南市埋蔵文化財センターにおいて

(2) 教育委員会出席者

古川 聖登	教育長
片木 哲男	教育委員会委員 (教育長職務代理者)
藪内 進	教育委員会委員
柳澤 泰志	教育委員会委員
太田 淳子	教育委員会委員

(3) 事務局出席者の職氏名

稲垣 豊司	教育部参与
桐岡 秀明	教育総務課長
岩崎 誠	学務課長
新納 孝啓	指導課長
西本 隆志	生涯学習課長
岡坂 吾一	文化振興課長
岩橋 正記	生涯学習課参事

(4) 休憩・遅刻等について

(5) 会議録署名者の氏名

古川 聖登
藪内 進

泉南市教育委員会 令和元年第 11 回定例会 議事日程

令和元年 11 月 18 日（月）午後 1 時 00 分 開会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

日程番号	議案等の番号	件 名
日程第 1		開 会 会議録の承認
日程第 2		会議録署名者の指名
日程第 3	報告第 1 号	教育長報告
日程第 4	報告第 2 号	事務局報告 ・平成 31 年度全国学力・学習状況調査について ・ワールドマスターズゲームズ 2021 関西泉南市実行委員会設立について
日程第 5	議案第 1 号	令和 2 年度泉南市立小・中学校教職員人事基本方針について
日程第 6	議案第 2 号	平成 30 年度泉南市教育委員会点検・評価報告書について
日程第 7	議案第 3 号	令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算に係る要求（案）（教育委員会所管分）について その他 ・泉南市食育推進事業「食育推進研修会（公開授業）」大阪府学校栄養士協議会 第 2 回食育推進研修会について

午後1時00分開会

○古川教育長 ただいまから、泉南市教育委員会令和元年第11回定例会を開催します。出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしております。

これより日程に入ります。

日程第1、会議録の承認についてお諮りします。前回の第10回定例会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付いたしておりまして、確認いただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、令和元年第10回定例会会議録は承認することに決定いたしました。

次に日程第2、会議録署名者の指名を行います。本日の会議録署名者は、教育委員会会議規則第12条第2項により、教育長のほかに教育長において藪内委員を指名いたします。

次に日程第3、報告第1号、教育長報告を議題といたします。

前回の定例会以後、行事の秋とでも言いたいほど様々なイベントがございました。

JETプログラム事業の記者発表、そして摂津市で行われました府の教育長の研修会、これは危機管理について研修がございました。りんくうマラソンを開催しました。市長と走ろうという名目でしたが市長が残念ながら走れませんでしたので、私が代理で子どもたちと走らせていただきました。そして、ちびっこ相撲、これは人数が大分減ったと主催者はおっしゃっていましたが、子どもたちの健全育成を願う関係者の方々の御努力と伝統の素晴らしさを感じました。

6日は、大阪府の小学校教員の社会科研究会である大阪府小学校社会科教育研究会が信達小学校を会場に盛大に開催されまし

た。大阪府全域の教員の研修会がブロックごとに持ち回りで開催されて、そのブロックの中でもローテーションがありまして、社会科の研究会が信達小学校が当たっていたということで、1年以上前から地道に準備を重ねていらっしゃいました。どうしたら、単に一方的に授業を聞くだけではなくて、子どもたちの主体的な学びを引き出せるかということについて、活発な研さんがなされておりました。素晴らしい泉南市の教員の発表もございました。

そして、教育委員会の評価委員会が最終会議を終えまして、多くの御提案をいただきました。これは報告書にまとまっておりますので、後ほど御説明させていただきます。

ワールドマスターズゲームズの関係では、世界の本部の外国人の役員の方が泉南市に来られまして、また東京の日本水泳連盟のオープンウォータースイミングの委員長が来られましてタリイサザンビーチを御視察いただきました。大変いい会場だと褒めてらっしゃって、ロケーションもいいし、浜辺も海もきれいだし、すごく期待できますねということでございました。

市議会では新たに南議長、金子副議長、そして田畑厚生文教常任委員長が就任されております。

そして先週の金曜日には、泉南中学校で夢先生に夢授業をしていただきました。サッカーの選手でしたが、膝を手術したりして、なかなか日本代表になれなかったが、それでも諦めずに頑張ったというお話を子どもたちにしていただき、大変感銘しました。特に大切なこととして、自分が夢を達成した姿をイメージしながら、粘り強く諦めずに頑張ってくださいということでございました。

様々なイベントがあったんですけども、私が一番印象に残っておりますのは、岸和

田のマドカホールで行われました大阪府の小・中学校教員による音楽の研究会である大阪府小学校音楽科教育研究会での樽井小学校6年生による吹奏楽演奏でございました。中学校の吹奏楽は有名ですけれども、小学校では樽井小学校が大変力を入れていらっしゃるようです。彼らが出てきたらものすごくパワフルな音量で、華麗な変形を繰り返しながら、学園天国などを力強く演奏しておりました。会場からも手拍子が出て、私は大変誇らしい思いで見えておりました。泉南市の子どもたちは、本当に素晴らしいと感じました。野球では全国制覇をいたしました。最初はかわいい小学校1年生が、6年生になったらこれだけ観客を魅了できるようなパフォーマンスができるようになる。先生方がずっと育てこられた子どもたちがこんなに成長した姿を見せているんだなと思いました。

私自身、昨今何かと暗い話題がありましたものですから、ちょっと元気を失っておりましたが、子どもたちの姿を見て大変元気をいただきまして、復活した感じがしております。泉南市の子どもたちの未来をどこまでも支えていきたいと改めて決意した次第でございます。

また、本日夕方6時からはいよいよ2年後に開催されます、「ワールドマスターズゲームズ関西 2021」の泉南市実行委員会が開催されます。このオリンピック級の国際大会を大いに盛り上げ、泉南市を更に元気にしていきたい、そのように決意しております。関係資料をお配りしております。これは後ほど詳しく担当から説明があります。

最後に、子どもの権利条約30周年を迎える本年、子どもの権利条例を制定する泉南市では11月20日を、子どもの権利の日としております。泣いている子はいないか、寂しい思いをしている子はいないか、もう一度原点に戻って考え、施策に取り組んで

まいりたいと思います。

私からは以上でございます。

ただいまの私の報告に対しまして、御質問・御意見等はございませんでしょうか。

片木委員も先日、夢授業をごらんになっていかがだったでしょうか。

○片木委員 女子サッカー選手のなでしこの川上さんが来られたんですけれども、プロの方は人の心をつかむのがうまいんですね。1時間目が体育館で、集団でゲームのようなものをやりながら、非常にうまく心をつかんで、そして教室で川上さんから色々な話を聞かせていただきました。本当に超一流になるためには色々な挫折を経験して、そこに至っているというふうに思いました。最初に教室に入って思ったのは、四、五人はなかなか授業にうまく入っていけないような雰囲気の子どもがいたんですけれども、よく見ていると、眠っているんじゃないんですね。ちょっと横を向きながら、片耳でしっかり話を聞いているんです。そういう姿がほほ笑ましかったというか、拒否ではなく片耳で耳を傾けて話を聞いている子が四、五人いたので、やっぱり引きつける話があれば、こういう形で授業を聞くのかなと思いついておりました。

○古川教育長 ありがとうございます。

ほかにございませんでしょうか。

ないようですので、以上で本報告を終了いたします。

次に、日程第4、報告第2号、事務局報告を議題といたします。新納指導課長から、平成31年度全国学力・学習状況調査について、報告をお願いします。

新納指導課長。

○新納指導課長 報告第2号、事務局報告(1)、平成31年度全国学力・学習状況調査の結果についてでございます。夏にも速

報値については報告させていただいたんですけれども、中身の分析とともに冊子の形で報告させていただきます。この後、議会にも報告をしまして、ホームページで公表します。

結果については、すでに報告させていただいたんですけれども、概要としまして、ことしからA問題、B問題というのが統一された形で出題されております。より活用力、文章を読んで答えるといった力が求められるような問題になっております。

結果としましては、小学校については昨年度に比べますと、上昇傾向、中学校については下降傾向という結果になっております。分析では、問題形式は選択式、短答式、記述式の3つの分類がございますけれども、やっぱり記述式のところの課題が見えてきています。自分の言葉で書くといったところが、なかなかできていないというところではあります。

小学校の国語につきましては、書くというところについては、ある程度できています。算数や、中学校の国語、数学については課題があります。自分の言葉で書くといったことも授業の中で取組は始めていただいているんですけれども、小学校の国語以外のところで成果が見えてくるには、もう少し時間がかかると考えています。

8ページを見ていただきますと、児童生徒質問紙の結果なんですけれども、一番下の項目、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う」、これについては小・中学校ともに全国を上回った数字になっています。授業の中でも子どもたち同士が対話するような活動を取り入れていくというのは、どの学校でもしていただいています。子どもたちの回答結果にも成果としてあらわれてきていると思います。

一方で、自分の考えを書くところについてはまだ課題があると考えています。

主体的・対話的で深い学び、やはり主体的というキーワードにありますように、自分の考えを持ったり、それを表現したりということが全国学力・学習状況調査の問題で問われていますので、そういったことができる授業づくりをより進めていかなければいけないと考えているところです。

それから下から6番目、7番目にありますように、「授業の内容がよくわかる」という質問については、小・中学校の国語、中学校の数学については、全国に比べて低い数値です。今まで泉南市の子どもたちは、比較的この質問については、よくわかると答えてくれていたんですけれども、苦戦しているのかなと心配しているところです。子どもたちが自分の考えをしっかりと持って、それを表現し、授業もよくわかる形の授業の工夫は、継続していかないといけないと感じています。

それから、家庭学習の時間についてです。学校の授業以外の学習時間については、以前から課題になっているところです。生活に結びついていますので、急に変わっていかないところかと思えますけれども、引き続き学校から色々な形で発信していただいたりもしていますので、学校で学ぶ、家で復習するといった形で家庭学習を少しずつでも重ねていけるような取組を続けていきたいと考えているところです。

以上です。

○古川教育長 ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんか。

太田委員。

○太田委員 数字ではわからないこともたくさんあると思うし、泉南市が全国よりも少し数値が低いなどいろいろあると思うん

ですけれども、こういう結果を受けて、教育長から各校長先生にお話されたり、また校長先生から教育長にお話があったりするんですか。

○古川教育長 この件だけというわけではありませんが、先日校長 14 人と個別に懇談をする機会を持ちました。学校の現在の課題、それから統一的な質問、働き方改革をどのぐらい進めているか、それから小中一貫教育の進捗状況ですとか、様々な項目に沿って聞かせていただきました。そして、学力に関しても、個別のデータなどを見ながらいろいろお聞きしたところではあります。

家庭環境など、色々なことも相まって学力が低い子どもが多い学校では、力を入れてやっていかねばということで取り組んでおられる場合もありますし、全国平均よりも上に位置している学校などもあって、学校個別で見ますと状況は様々でございました。

全般的に言いますと、先ほど報告がありましたように、大分苦戦をしている現状がございますので、それについて私としては JET プログラムを活用した外国人青年の常駐とそれに伴う、子どもたちのモチベーションの向上についてもお話したところです。

もう一つは、読書活動をもう少し積極的にやれないかということ聞いてみました。学力のベースというのは、読解力です。読書する習慣がすごく重要だと思ひまして、そういったところも聞いてみましたところ、やっている学校とやっていない学校に分かれておりました。このあたりは、校長ともまた今後相談していきたいと思っております。

いずれにしても学力の向上というのは、私の重要なミッションだと思っております

ので、また教育委員会の職員と一緒に各校長と連携しながら進めてまいりたいと思います。

よろしいでしょうか。

片木委員。

○片木委員 私は全国学力・学習状況調査の結果が出ましたら、毎年申し上げるんですけれども、私がいつも不思議でならないのは、学校がなぜこのテストの結果を保護者と共有しないのかということなんです。共有というのは、保護者に情報を伝えて初めてわかることですし、毎月全校の学校だよりをいただいておりますけれども、この中で学力調査の結果にふれられたのは西信達小学校と信達小学校だけなんです。ほかの学校は全くふれられていません。この2校はそういう面では情報開示というのをきちっとされていると思います。

特に丁寧に対応されているのは、西信達小学校の結果なんですけれども、これは1枚もので皆さんも改めて読まれたかと思いますが、学力学習状況調査の結果についてということで、この結果を踏まえてどうするか、わかりやすい言葉で書いてあります。例えば、居間などに国語辞典を常備して、わからない言葉を自分ですぐに調べる習慣を身につけさせましょうとか、ことわざとか故事成語などについて親しませる機会を持ってあげてくださいなど非常に具体的に書かれています。単なる分析だけでなく、それを家庭にどう反映させていくかが具体的に書かれています。信達小学校も同じような形で1枚で書いていますが、それ以外の学校は全くふれられていません。この機会に、こういうことをなぜしないのか。学校というのは学業の報告も大事です。学校だよりで、遠足の結果や、学校の様子を伝えることも大事ですが、学力の状況を年に一度でいいですから、こういう形で伝えて

いくというのは、非常に大事なことだと思います。ただ救いは、西信達小学校は、右馬先生が校長をされていますよね。この方は前指導課長です。信達小学校は、その前の指導課長が校長をされています。指導課長が校長になられた学校は、非常に丁寧に報告されています。年に1回の機会と私は言いましたけれども、なぜ今が一番いいかという、この中で児童生徒質問紙調査というのがあるわけですが、この中で夜はきちんと寝ていますかとか、朝御飯は食べていますかとか、家庭学習はどうですかとか、読書の時間はどうでしょうかとか、授業がよくわかりますかなど生活習慣についてこれだけ家庭の状況を数値であらわしている表があって、学力調査の結果もあって、なぜこんなタイミングのいいときに家庭を巻き込んで学力の話をしなないのかと、それが本当に見ていましたら不思議でしょうがないですね。

資料の最後に、学力向上のための取組というふうに2ページにわたって教育委員会事務局が本当に知恵を絞られて書かれています。これはこれで私はいいと思うんですけども、成績は学校だけの力で決して伸びるものではないですし、家庭の協力、家庭の雰囲気によって変わってくると思うんですね。だから、学校だよりで情報開示をすることによって、年に1回は結果を共有しましょうと、そういう機会を学校側からつくってください。

私が教育長にお願いしたいのは、年に1回こういった形で情報発信するように校長に伝えていただきたいということです。学業の報告は大事なことです。質問紙の調査結果が成績と相関関係があるということは、ずっと言われていることです。そこのタイミングを逃してしまうと、学校は成績を口にしにくくなりますよ。だからこういったタイミングを大事にさせていただいて、これ

からの学力向上に向けて取り組んでいただきたいと思います。

○古川教育長 ただいまのお話、校長先生方にお話しする機会がございますので、そのように要請したいと思います。

ほかにございませんでしょうか。

それでは、次に岩橋生涯学習課参事から、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西泉南市実行委員会設立について、報告をお願いします。岩橋教育部参事。

○岩橋教育部参事 懸案事項でありましたワールドマスターズゲームズ 2021 関西泉南市実行委員会が、本日午後6時に設立総会を開催する運びとなりましたので、御報告申し上げます。実施計画案について御説明申し上げます。

まず2ページにワールドマスターズゲームズ 2021 関西オープンウォーターの概要について御説明しております。泉南市で開催される種目、水泳オープンウォーターについて記載しております。

泉南市では2021年5月29日にタリイサザンビーチで開催となっております。

ページをめくっていただいて、3ページの(1)で、ワールドマスターズゲームズについて記載しております。(2)で、オープンウォーターについて説明しております。

(3)で、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会の構成について記載しております。③のワールドマスターズゲームズ 2021 関西泉南市実行委員会については、5ページをお開きください。

5ページで、今回実行委員会を設立する趣意書ということに記載させていただいております。生涯スポーツの国際大会としては世界最大級の大会ということで、今回で10回目を迎えることとなります。アジアでの開催は初開催となり、2019年のラグビー

ワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、そしてこの2021年のワールドマスターズゲームズ2021関西ということで、「ゴールデン・スポーツイヤーズ」と言われております。この中で泉南市も、本市で開催されるワールドマスターズゲームズ2021関西の参加者と、また参加者の家族と、泉南市の魅力をPRしているということで今回設立しようと考えております。

6ページに、ワールドマスターズゲームズ2021関西泉南市実行委員会会則(案)をつけさせていただいております。7ページの、第10条で泉南市教育委員会生涯学習課と観光分野ということで市民生活環境部産業観光課の2つを事務局とするとしております。

9ページで別表、団体の構成、10ページで委員の氏名を記しております。12ページでワールドマスターズゲームズ2021関西水泳(オープンウォーター)実施要項を記載しております。5月28日には公式練習、競技の説明会、事前交流イベントを開催し、5月29日に競技を行うこととなっております。募集枠としましては、1kmで300人、3kmで300人、5kmで300人の計900人となっております。

競技の規定や進め方ですが、これについては技術的アドバイスをいただいております。日本水泳連盟の規定にのっとった形となっております。このエントリーが来年の2020年2月から始まるということになります。この要項については、近々公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会がインターネット上で公表することとなっております。

17ページで令和元年度の事業計画を、18ページでこれまでの取組について写真を記載しております。令和元年度の事業計画ですが、実施要項を詰めていく部分と、大会

レガシーということで、観光、物産、文化等のスポーツツーリズムの推進も併せて行っていこうと考えております。

23ページで、過去3年間の予算額を記載しております。

24ページで、令和2年度の事業計画としまして、令和2年9月26日、27日を予定して、市制50周年記念ワールドマスターズゲームズ2021関西開催1年前プレ大会である、(仮称)泉南市オープンウォータースイミング大会を開催する予定となっております。

以上です。

○西本生涯学習課長 続きまして、私から、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」と、「あなたも挑戦!—めざせ世界一!—」という冊子について御説明します。

まず、「ワールドマスターズゲームズ2021関西について」について御説明します。

1ページをごらんください。今秋大いに盛り上がりましたラグビーワールドカップ、これを契機としまして、日本ではこの3年間を「ゴールデン・スポーツイヤーズ」と呼んでいます。ワールドカップ、オリンピック、そしてワールドマスターズゲームズ2021関西、また2025年には大阪万博ということで、大きな大会が日本で立て続けに行われることは滅多にないということで、国は、様々な取組を進めているところです。

2ページをごらんください。ワールドマスターズゲームズとは、国際マスターズゲームズ協会が主催して、おおむね30歳以上、水泳は25歳以上の一般アスリートが参加でき、4年ごとに開催される生涯スポーツの世界最高峰の大会です。本市では、オープンウォーターを実施します。

3ページをごらんください。ワールドマスターズゲームズの特徴です。日本全国、そして世界各地からたくさんの方に来てい

ただ大会となっております。

4 ページは、これまでの開催をまとめています。

5、6 ページは、過去大会の参加者の傾向など、統計関係です。

7 ページは、大会概要です。

8 ページは、オリンピック等でも会長をされていた森喜朗氏が名誉会長をされます。

9 ページには、現在の開催予定競技・種目・開催地についてまとめております。

10 ページから 12 ページは、レガシー関係です。

続きまして、「あなたも挑戦！—めざせ世界一！—」について御説明します。

ページをめくっていただきまして、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西では、誰もがメダルの獲得のチャンスがあります。

続きまして、「あなたが狙うのは、どのメダル？」ということで、こちら竹中市長も出場に意欲を示しているということを御紹介させていただいています。なお、東京五輪では「マラソンスイミング (10km)」の競技が開催されます。

続きまして、「決戦の舞台はアジアのゲートウェイ『関空のまち 泉南』」ということでサザンビーチを紹介させていただいています。

その次のページです。来年4月にオープンします、(仮称) 泉南市営りんくう公園のイメージパスをつけさせていただいております。

次のページです。「2020 年、まずはプレ大会での成功」ということで来年9月、プレ大会を開催する予定です。

○古川教育長 このイメージパスについて、もう少し詳しく説明してください。りんくう公園の新しい姿について。

○西本生涯学習課長 イメージパス、1

枚目、こちら全体の概要となっております。左斜め上の海に面した部分がサザンビーチになります。そこに沿って色々なゾーンが出てきます。1枚をめくっていただきまして、ここがイーティングアンドドリンクパシフィックイメージ、要は飲食ゾーンになります。少し手前の、サザンビーチに近いところに、大型の遊具が設置される予定です。

もう1枚めくっていただきまして、マルシェブースイメージです。サザンピアの近くに週末だけ市場が開催されるというような予定だと聞いております。

次に、こちらグランピングファシリティーイメージです。たしか20台のトレーラーハウスをこちらに設置してグランピングを行うと聞いております。

続きまして、「カテゴリー別出場でメダルを『総取り』」ということで、このレースは5歳刻みの年齢階層ごとに行いますので、色々なカテゴリーで出場できます。例えば25歳の息子さんが出て50歳のお父さんが出て75歳のおじいちゃんが出て、三世代でメダルを獲得する、そういったことも可能なレースになっています。

○古川教育長 レクリエーションとチャンピオンシップに分かれております。年齢別の世界一を目指す部と一般の部とに分かれているんです。

○西本生涯学習課長 続きまして、「WMG 2021 関西の組織構成」ということで、三段階になっておりまして、本日11月18日に泉南市実行委員会を立ち上げさせていただくということになります。

次のページです。「実行委員会の具体的な事業」ということで御提案させていただいています。大会運営の関係、広報関係、にぎわい観光づくり、そういった部分で御参

画いただく皆様にお力をお借りしたいというふうに思っています。

続きまして、「直近の具体的事業（予定）」です。今回、100万円の補正予算を上げさせていただきます。その内訳です。チラシ、ポスター、のぼり、横断幕、ノベルティグッズを考えております。

次のページです。阪和自動車道に横断幕をどんとかけようと考えております。

最後です。これまでの取組についてまとめています。2年前のPRで読売新聞にも取り上げていただきました。除幕式の様子です。8月には、親子SUP教室を開催しました。これはワールドマスターズゲームズ2021関西の記念イベントということで、宝くじから助成金をいただきまして開催させていただきました。PRポロシャツを作成し、市職員が着用している写真を「せんしゅうプレス」に掲載していただきました。

以上、こういった形で大会を盛り上げていきたいと思えます。

よろしく申し上げます。

○古川教育長 ただいまの報告に対して、御質問・御意見等はございませんか。

ないようですので、以上で本報告を終了いたします。

ほかに事務局報告はございませんか。

ないようですので、次に日程第5、議案第1号、令和2年度泉南市立小・中学校教職員人事基本方針についてを議題といたします。

本議案の説明を岩崎学務課長からお願いします。

岩崎学務課長。

○岩崎学務課長 議案第1号、令和2年度泉南市立小・中学校教職員人事基本方針についてをごらんください。

本議案の提案理由といたしましては、令

和元年10月10日付、教職人第3121号で大阪府教育委員会教育庁、この教育庁の「庁」の字ですが、「長」という文字でございます。訂正をお願いいたします。教育長からの通知に伴い、泉南市公立小・中学校教職員人事基本方針について、所要の改正が必要になったため、提案するものでございます。

2ページ、3ページが（案）ということですが、どの点が変更になるかにつきましては4ページ以降をごらんください。

4ページの新旧対照表の新しいところで、色付けをしております箇所が変更点でございます。年度変更でございます。「平成31年」から「令和2年」に変更するものでございます。また、文字の統一感を持たせるために、これまで平仮名で書いておいたものを漢字を利用して変更しております。「応え」、それから「目指して」でございます。それから「市町村立」と表記していたものを「公立」という通知のタイトルになぞらえました。また、「則り」という漢字を平仮名に変更しております。

続きまして、5ページでございます。

「(5)異動を行うに当たっては」を漢字で表記いたします。同じく、(6)の3行目、ここも「当たっては」を漢字に統一をいたします。

続きまして、6ページを飛ばしまして7ページです。別記の四角囲みの中につきましては、年度変更になってございます。

変更点につきましては、以上のとおりでございます。

8ページから14ページにつきましては、大阪府教育委員会教育長からございました通知を参考に載せてございます。

以上でございます。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

要するに、中身は変わっていないということですね。

○岩崎学務課長 はいそうです。

○古川教育長 特にこの件について、中身について議論があるようなところは、ないですかね。

いかがでしょうか。

それではないようですので、以上で質問・意見等を終了し、議案第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第1号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第6、議案第2号、平成30年度泉南市教育委員会点検・評価報告書についてを議題といたします。

本議案の説明を桐岡教育総務課長からお願いします。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、平成30年度泉南市教育委員会点検・評価報告書について、説明させていただきます。

お手元の議案第2号をごらんください。

まず、提案理由といたしまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定によりまして、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、市議会に提出する必要があるため、このたび教育委員会定例会において提案するものでございます。

次のページからが報告書の案となっております。評価委員会につきましては、9月、10月、11月の3回を開催しておりまして、

この報告書の案を取りまとめました。

まず、報告書の構成について説明させていただきます。

まず1ページ、こちらのほうに「はじめに」という形で、教育委員会からの説明を書いております。

それから2ページ、こちらは「泉南市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価の実施方針について」ということで、主に1の趣旨と2の実施方針を掲げておりまして、まず実施方針の(1)に記載のとおり、点検・評価については、平成30年度の事務事業を対象といたしまして実施しております。(2)としまして、評価・点検を行うに当たっては、評価委員会を設置するものとしております。(3)としまして、委員につきましては、学識経験等を有する方のうちから、教育委員会が委嘱することとしております。(4)といたしまして、点検・評価の結果は市議会に提出し、公表するものとしておりますということをまとめております。

3ページ、「泉南市教育委員会が所管する事務の体系」ということで、現行の教育振興基本計画に基づく体系を掲載しております。評価につきましては左から二つ目の列の基本方針1から6に沿って実施しております。

ページが変わりまして、4ページ、5ページは点検・評価の対象事業を掲載しております。平成30年度に実施しました事務事業のうち、重点項目として19事業を抽出しまして、それぞれについて事務事業の名称、基本方針、所管課を記載しております。

ページ変わりまして、6ページから9ページまでのうち、6ページ、7ページにつきましては、教育委員会定例会で行われた審議の案件を一覧としてまとめております。

次の8、9ページにつきましては、教育委員会定例会での会議報告事項を一覧とし

てまとめております。

10 ページ、11 ページにつきましては、教育委員会の定例会以外の活動の状況を一覧としてまとめております。

13 ページ以降が評価調書となっておりまして、14 ページから 17 ページまでにつきましては、評価委員からの評価ということですので、後ほど改めて詳しく説明させていただきます。

18 ページ以降につきましては、各事業の評価調書を掲載しております。評価調書の構成といたしまして、まず一番上に「具体的施策」、その下に「取組の効果」、それから「今後の課題」となっております。

ページが変わって 20 ページに、「泉南市教育委員会評価委員会からの主な意見」という意見をいただきまして、それに対して教育委員会の考え方というものを改めてまとめて記載しております。

19 の事業が続きます最終が 67 ページまで、一番最後の 68 ページに評価委員会の規則、69 ページに令和元年度の評価委員名簿を添付させていただいております。

それでは、評価委員会からの意見を説明いたしますので、改めて 14 ページをお開きください。こちらのほうでは、評価委員会による評価ということで基本方針の 1 から 6 にまとめて記載しております。

まず、基本方針 1、「就学前保育教育の充実」について、2 点意見をいただいております。まず 1 点目が、基本的にチェックリスト等を利用した評価を継続することで、PDCA サイクルの効果により教育水準の向上に努められていることは評価できる。2 点目として、施設の適切な維持管理や環境整備につきましては、今後も良好な保育教育環境維持のための予算確保に尽力していただきたいという意見をいただいております。

基本方針 2、「小中学校の教育力の充実」

について、6 点意見をいただいております。まず 1 点目が、キャリア教育を土台としたシステム構築の推進が図られていることは評価できるが、全ての教職員が小中一貫教育の重要性や大切さを共有できる研修等の取組に力を入れていただきたい。2 点目は、新指導要領が目指す「主体的」、「対話的」な学習が進められていることは評価できる、今後、それが「深い学び」につながることを期待する。3 点目は、学力向上に必要なことは授業改善であるが、経験の浅い教職員がふえる中で、教育委員会の指導やサポートは不可欠である、今後ますますの支援をお願いします。4 点目は、「いじめアンケート」の実施などにより、いじめに対して積極的に認知し、適切に対応する体制づくりが進んでいるので、これからも、一人ひとりの子どもを大事にし、取組を進めていただきたい。5 点目は、学校給食につきましては、優れた食育啓発を推進されていることは評価できる、学校給食を基盤として、より家庭や地域と協働した食育啓発が推進されることを望む。6 点目は、学校司書の配置につきましては、本に親しむ様々な工夫が行われているが、今後も各校 1 名の学校司書の配置拡大に努めていただきたい。

基本方針 3、「明るく安心できる学習環境の整備、充実」について、2 点意見をいただいております。まず 1 点目、「子どもの声」の取組につきましては、子どもの具体的な声を反映できる仕組みとして非常によい。今後も子どもの声制度を継続発展させるために、広報活動等、工夫してもらいたい。2 点目は、調整区解消につきましては、非常に難しい課題であり、今後も市民に啓発を促しながら慎重に進めていただきたい。

ページ変わります 16 ページ、基本方針 4、「安全、安心な教育環境の整備」ということで、意見を 2 ついただいております。

まず1点目が、教育環境の向上につきましては、子どもたちが安全に学校生活を送れるように、今後も努めていただきたい。2点目は、青色防犯パトロールの担い手については、人材確保、体制の見直し等を市民の協力を得ながら進めていただきたい。

教育方針5、「生涯学習の推進」について、意見を6点いただいております。1点目は、多岐にわたる取組の企画・運営を実施して、学習支援・体験活動を通して子どもたちの居場所の確保に努めていることは評価できます。今後、地域の教育力に大きくこの事業がかかわるため、人材確保の仕組みづくりに努められたい。2点目は、留守家庭児童会につきましては、指導員のスキルアップや、延長保育の拡大は大いに評価できます。今後も課外プログラムの工夫や環境整備のために尽力していただきたい。3点目、文化財関連事業につきましては、様々なイベント等を開催することについて、本市の文化に触れる活動を実施している点は評価できる。今後、市民が埋蔵文化財センターを訪れ、泉南市の文化が継承されていくような取組を期待する。4点目は、生涯スポーツの推進について、特に「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」の開催に向けて、市民の協力・参画が得られるよう取組を進められることを期待する。5点目は、公民館のクラブや市民教養の講座等、幅広い年齢層を対象に取組を実施拡大されたことは評価できる。今後、活動が幅広く市民全体に広がっていく取組を期待する。6点目は、図書館につきましては、市民数を上回る貸出し人数を確保されている点は評価できる。今後、子どもたちや市民が読書活動に親しめるよう一層努力されることを期待する。

17ページになります。基本方針6「市を挙げての教育施策の推進体制の確立」について、2点意見をいただいております。1点目、「せんなん子ども会議」につきましては

は、参加者がふえ、取組が広がっていることは評価できる。今後、メンバー以外の子どもたちも参画し取組が更に広がる工夫を期待したい。2点目、就学援助事業につきましては、小学校についても中学校と同様に、入学前に前倒しの支給を行っていただきたいというふうな意見をいただいております。

7に「総評」をいただいております。総評につきましては、教育委員会では、教育振興基本計画の基本理念を実現するため、教育委員会の各施策に対する自己点検、効果や課題の整理、今後の方向性の検証が適切に行われていることは評価できる。

ただし、重点項目以外の取組についても自己点検を行い、取組の効果や今後の課題を検証することもお願いしたい。

さらに、検証（チェック）にとどまることなく、課題解消に向けてPDCAサイクルの確立を目指していただきたい。

また、市民（保護者）の教育に対する関心や要望、期待などは大変大きいので、財政状況が厳しい中で限られた予算を活用しながら、よく努力されていると思いますけれども、国や大阪府の施策を十分に活用しながら、さらなる創意工夫をすることによって教育環境の整備を積極的に推進されることを願っています。

次年度以降につきましても、今年度の効果の高い事業や取組を継承するとともに、今回指摘された課題を改善して、新たな視点で施策を立案して泉南市の教育行政が充実・発展していくことを期待しています。

最後に、学校園に対しての指導・助言に加え、今後も人的支援・財政的支援・物的支援をお願いして総評とするという意見をいただいております。

平成30年度泉南市教育委員会点検・評価報告書につきましては、以上でございます。御審議のほどお願いいたします。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

よろしいでしょうか。

それではないようですので、以上で質問・意見等を終了し、議案第2号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第2号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第7、議案第3号、令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算に係る要求（案）（教育委員会所管分）についてを議題といたします。

本議案の説明を桐岡教育総務課長からお願いします。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、議案第3号、令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算に係る要求（案）（教育委員会所管分）について、説明させていただきます。

今回、上げさせていただきますのは、先月定例会において提案させていただきました関西ワールドマスターズゲームズの開催事業の負担金の部分につきまして、86万6,000円としていたところを13万4,000円増額しまして、このたび100万円と変更増額するものでございます。

内容につきましては中をごらんください。まず総括表といたしまして、生涯学習課、歳入が0、歳出が100万円となっております。

内容につきましては、一番後ろのページをごらんください。課名が生涯学習課となっております。補正概要は、細目が関西ワールドマスターズゲームズ開催事業、負

担金補助及び交付金といたしまして、金額が100万円。補正の概要は、ワールドマスターズゲームズの開催に向けての広報活動費として、泉南市実行委員会の負担金を新規計上するものでございます。

その理由といたしまして、ワールドマスターズゲームズの機運醸成に向けてPR活動を実施する必要があるためとしております。前回から増額した部分につきましては、機運を盛り上げていくため啓発用のノベルティとかポスターとかチラシを改めて作成する部分を増額するものと聞いております。説明につきましては、以上でございます。

○古川教育長 ポスター等、まだ全然貼れていけませんので、まだ知らない人も多いですから、これを補正で上げさせていただきます。前回よりも増額させていただきます。100万円にしてあります。

ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

よろしいですか。

ないようですので、以上で質問・意見等を終了し、議案第3号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第3号は承認することに決定いたしました。

次に、その他といたしまして、泉南市食育推進事業「食育推進研修会（公開授業）」関係について、桐岡教育総務課長から説明をお願いします。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、その他といたしまして、泉南市食育推進事業「食育推進研修会」の公開授業についての説明をさせていただきます。

本研修会は、教育委員会・鳴滝小学校の合同研修会とするとともに、大阪府学校給食会の公開授業も兼ねております。

その目的は、学級担任と栄養教諭、これが連携してTT（ティーム・ティーチング）による授業を実施することで、児童に教科の目的や内容を身につけさせるとともに、食育の視点を加えて指導するということが目的となっております。

日時が12月13日の金曜日、14時15分から17時の予定となっております。場所は、泉南市立鳴滝小学校の5年月組です。

内容につきましては、第6時間目になりまして、教科は国語科、季節の言葉③「秋の夕暮れ」というような授業をさせていただきます。授業者につきましては、担任の田口先生と、それに加えて栄養教諭の泉教諭がしていただきまして、その指導助言といたしまして、大阪市立大学の非常勤講師の日下先生と、大阪府の教育庁の能阿彌先生が来ていただきます。

詳しい日程につきましては、7の時程を見ていただきますと、主な内容は14時30分から15時15分までの5年月組の授業参観。それから場所を移動しまして、15時35分から16時までの研究討議、それから16時から17時までの指導助言というのが主な内容となっております。

本件についての説明は、以上でございます。

○古川教育長 これは参加できますということですね。

○桐岡教育総務課長 はい。言っていたければ、見に来ていただくことは可能でございます。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

ないようですので、以上で本日の日程は全て終了いたしました。

これまでの報告議案のほかに御質問・御意見等はございませんか。

よろしいですか。

ないようでしたら、次回12月の定例会の日程について、お諮りしたいと思います。原則第2火曜日ということですが、桐岡教育総務課長から提案をお願いします。

○桐岡教育総務課長 12月につきましては、市議会が入ってまいりますので、提案日が少なくなってくるんですけども、今のところ、19日、20日、それから24日以降が、もう議会は外れるかなと思っておりますので、ただ後ろになり過ぎてもお忙しいと思うので、まず19日、20日での御予定はいかがでしょうか。

（日程協議）

○古川教育長 それでは、次回の教育委員会定例会の開催日時は12月19日の木曜日15時とさせていただきます。

以上をもちまして、泉南市教育委員会令和元年第11回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

署 名 （ ）

（ ）